

平成16年度全国学校体育研究協議会
第43回全国学校体育研究大会

開 催 要 項

1 趣 旨

21世紀を迎え、我が国においては、高齢化や生活の利便化が進んでいることにより、体を動かす機会が減少するとともに、生活習慣病につながる危険性の高まりが指摘されている。また、運動不足や不適切な生活習慣による体力低下の影響が懸念されている。このため、体力の向上や、精神的ストレスの発散、生活習慣病の予防など、心身の両面にわたる健康の保持増進に資するために、生涯にわたりスポーツに親しむことができる豊かな「スポーツライフ」を送ることは大きな意義がある。

文部科学省においては、スポーツ振興法に基づきスポーツ振興基本計画を策定し、児童生徒の運動に親しむ資質や能力を育成し、体力の向上を図る学校体育の学習指導の充実、学校体育指導者・施設の充実、運動部活動の改善・充実、子どもたちの豊かなスポーツライフの実現に向けた学校と地域の連携の推進などの取組みを行っているところである。また、平成14年には「子どもの体力向上のための総合的な方策について」の答申を受け、現在、子どもの体力向上についての様々な取組みを行っているところでもある。

そこで、スポーツ振興基本計画及び新学習指導要領の趣旨を踏まえて、児童生徒が運動に親しむ資質や能力を身に付けるとともに、体力を高めることができるよう、教育関係者のみならず、体育・スポーツの研究者などさまざまな参加者が一堂に会し、体育・スポーツに関する研究成果や先進的な事例の紹介ならびにシンポジウム等を行い、これからの学校体育の充実に資することとする。

第43回全国学校体育研究大会徳島大会においては、「未来を生きる力を育む体育学習を求めて～心と体をひとつに～」を研究主題として設定した。本研究大会においては、運動する楽しさや喜び、達成感、感動を味わわせ、体力の向上をめざすとともに、自分の心身を大切に、自らの健康に留意し生涯を健康に生きる力を育てる学習指導の在り方について、公開授業と研究発表により提案を行う。そして、未来を生きていく子どもたちの、明るく活力にあふれた体育学習とその在り方を求めて研究協議を行う。

2 研究主題 「未来を生きる力を育む体育学習を求めて ～心と体をひとつに～」

3 主催・共催 文部科学省（平成16年度全国学校体育研究協議会）、（財）日本学校体育研究連合会、徳島県教育委員会、徳島市教育委員会、徳島県学校体育研究連合会

4 主 管 財日本学校体育研究連合会
第43回全国学校体育研究大会徳島県実行委員会

5 後 援 文部科学省（第43回全国学校体育研究大会）

6 期 日 平成16年11月18日（木）、19日（金）

7 会 場 ○第1日目 アスティとくしま 徳島市山城町東浜傍示1番地
○第2日目 徳島市内全11会場
第1分科会 徳島市立昭和幼稚園 第2分科会 徳島市富田小学校
第3分科会 徳島市加茂名小学校 第4分科会 徳島市大松小学校
第5分科会 徳島市佐古小学校 第6分科会 徳島市城東中学校
第7分科会 徳島市富田中学校 第8分科会 徳島市城西中学校
第9分科会 徳島県立徳島北高等学校 第10分科会 徳島県立徳島商業高等学校
第11分科会 徳島県立国府養護学校

8 参加対象者

- (1) 全国の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、盲学校、聾学校及び養護学校の教員並びに保健体育行政関係者
- (2) 社会体育等の指導者及び大学等の研究者
- (3) 一般参加者